

遠野語り部ボランティア活動員受賞

・ ・ ・ 遠野電友会のお三方、第32回「電友会ボランティア活動賞」みごと受賞しました ・ ・ ・

遠野電友会会員「田代明子さん、菊池貞子さん、高橋ノブさん」の3名は平成12年から長きにわたり「遠野昔話語り部の会」のメンバーとして、遠野市在住の有志14名と共に民族学者柳田国男の「遠野物語」や遠野地方にまつわる民話の語り部活動により、民族文化の伝承と地域貢献を現在まで続けてきました。

市内の小学校や老人介護施設、時には少年鑑別所などを訪問しての語り部、東日本大震災復旧作業のため遠方から来たボランティアの方々への心こもる語りで癒しの空間を提供するなどの功績に対し、この度電友会ボランティア活動賞をみごと受賞し、令和4年11月16日東京千代田区大手町のKKRホテル東京において開催された「第32回電友会ボランティア活動賞」表彰式に田代明さんが代表として出席、電友会会長高部豊彦様（元NTT東日本社長）より表彰状を拝受しました。

遠野電友会のお三人、受賞おめでとうございます！

【田代 明子さん】

この度の表彰は本当にビックリ、東京での授賞式も夢のようでした。

遠野電友会を始め、岩手支部や地方本部など、関係する皆さまのご配慮に感謝しております。今回の受賞を励みに、これからもライフワークとして語り部活動に前向きに取り組んで行きたいと思っております。ありがとうございました。



【菊池 貞子さん】

皆さんのおかげで受賞できました。

「冥途の土産」にします。だいぶ長くやってきたが、あまり苦勞とは思ったことがなく、むしろ語り部活動を通じ様々な方との出会いがあり、聞いた後に「感動しました」などと喜んでもらえるのが何よりも励みになったし、活動の原点になりました。これからも頑張ります。



【高橋 ノブさん】

自分が好きで楽しくやってきただけなのに、このような賞をいただき感謝しています。

一緒に活動する仲間がいたからこれまで続けてこれたと思います。退職後、先輩方の話を聞くのが楽しみで「昔話し教室」に通い始めたのが活動のきっかけでしたが、いつの間にか皆さんの前で話すことが楽しくなりました。





第28回 ろうきん友の会 四地区交流会

R1.5.13 高齢者施設「ふれあいホーム遠野」にて

R1.6.26 秋田語り部会と交流会（秋田県東成瀬村）

R1.7.22 ろうきん友の会4地区交流会（陸前高田市）

令和4年11月16日 第32回電友会ボランティア活動賞表彰式 於:KKRホテル東京(東京千代田区大手町)

